



皆様のご参加ご協力のおかげで2013年度も多彩な活動を展開し、無事終了することができました。ありがとうございます。
2013年度後半(10~3月)の活動についてご報告いたします。



筑波山麓・霞ヶ浦水源の森づくり

活動場所: つくば市神郡



生きものと共存する米づくり

荒れた里山の整備と森林の再生をめざし活動を継続しています。活動は「つくば薪クラブ」と協働で実施し、手入れででた材を薪にして有効活用しています。明るい森林環境では生物多様性が増大します。【ローソン緑の募金助成事業】

自然豊かな谷津田の再生をめざし、沢水をひいて無農薬で米づくりをしています。水路整備や畦の修繕にボランティアの皆さんと取り組みました。冬場も湿った環境が残る谷津田は水生生物の宝庫です。



クヌギの植樹



切った竹で竹垣づくり



こもれ陽のさす森になりました



間伐材で畔を修繕します



人と自然と地域を結ぶオオムラサキの森づくりプロジェクト

活動場所: つくば市葛城地区 【三井物産環境基金助成事業】



里山子どもワンダーランド作戦

国蝶オオムラサキは良好な里山の象徴です。この蝶が棲み続けられる雑木林の保全・再生をめざし、2005年より活動を継続してきました。TX沿線開発後に残る森のエコアップや維持管理を、地域の方々や森づくりボランティアの皆さんとこれからも進めていきたいと思ひます。整備した森にはオオムラサキも棲みはじめています。ご参加をお願いします。

残された雑木林を子どもたちの体験の場に！ つくば市葛城地区下平塚の保健保安林で、森の手入れ体験、生きもの観察、落ち葉堆肥積みなど親子で楽しく活動しました。次世代の環境を担う子どもたちが、体験を通して里山への理解を深めることを目的としています。2013年活動をパワーアップ！



森の間伐作業 森の若返りを促進します オオムラサキ越冬幼虫の保護作業



子どもたちも調査の一人 落ち葉のプール:カブトムシのすみか作り



しぜんっこらぶ in ゆかりの森

活動場所: 豊里ゆかりの森



つくば里山たのしみ隊 in 高崎自然の森

幼児親子が対象の自然体験教室。森の散策、生きもの観察、ネイチャークラフト、農体験や食にまつわる活動等を組み合わせたプログラムで、親子の交流も楽しめます。水、金の2クラス(各30組)で毎月実施(年10回)。修了生のお母さんたちがボランティアとして活動を支えています。

つくば市農業課と協働で高崎自然の森を活用する体験事業を実施しています。11/10 里山トレイルハイキング(68名)、12/8 森の手入れ体験とクリスマスオブジェづくり(84名)と毎回たくさんの参加がありました。高崎自然の森の認知度も上がっています。



サツマイモほり



竹ごはんおいしいね！



自然の不思議を紹介



森をガイドウォーク



子どもたちの木こり体験



筑波山における環境教育事業

活動場所: 筑波山ほか 【エコーいばらき環境保全基金助成事業】

つくば市環境都市推進課とともに、筑波山の自然を学ぶ講座を実施しました。また、研修を受けた筑波山自然インストラクターの皆さん(登録40名)と、筑波山での環境教育活動を進めています。学校ガイド活動、筑波山自然展(前号で紹介)、つくば科学フェスティバル、成田市生涯学習課筑波山リーダー研修会などで活動しました。

- 筑波山自然環境教育事業～筑波山の自然を学ぼう！～
- 10/6 男体山と「筑波山の自然展(25名)
- 11/27 筑波山の紅葉する樹木～女体山と裏筑波～(45名)
- 3/20 早春の筑波山麓～筑波ふれあいの里と白滝道(40名)

- つくば科学フェスティバル 2012
- 筑波山自然インストラクターの皆さんがオリジナル筑波山紙芝居をつくり実施しました。筑波山スペシャルクイズで会場はとても盛り上がりました。手作り景品が好評でした。



インストラクターが筑波山の自然を解説。筑波山の生い立ちや巨岩のなぞ、豊かな植物相等。 今年も盛況だった科学フェスティバル



筑波山ファンクラブ

活動場所: 筑波山・加波山・宝篋山ほか

筑波山の自然を守り育てる人の輪が広がることをめざし活動しています。毎月の観察の記録はカラーの「筑波山便り」にまとめ、登録メンバー(約100名)に配布しています。活動日・テーマ・参加人数は以下。
11/25 加波山・紅葉と晩秋の植物(18名)、12/16 宝篋山の暖地性シダ植物と冬芽の観察(35名)、1/27 博物館菅生沼野焼き協力(18名)、2/11 筑波山麓西山を歩く(31名)



山麓を歩く

宝篋山での観察会



都市農村交流活動

活動場所: つくば市白井・神郡

筑波山麓の魅力を発信し、都市と農村の交流を進めるために、地元の方々と地域情報紙「すそみろく」を、年4回発行しています。地元農家も参加して筑波山麓グリーンツーリズム推進協議会が発足し、様々な活動を展開中。「筑波山麓秋祭り」では、「すそみ茶屋」を出店して、つくば道沿いで情報提供や交流活動を展開しました。



農家の庭先でコンサート



地域情報紙「すそみろく」

「すそみろく」は万葉集の筑波の歌にある裾廻(すそみ)と山麓・記録の「ろく」を重ねて名づけました。2006年12月創刊、27号まで発行しています。



筑波山麓自然学校

活動場所: 筑波ふれあいの里【つくば市委託事業】

筑波山の東山麓にあるつくば市の野外活動拠点施設「筑波ふれあいの里」で、自然や里の文化を学ぶ講座を年間を通して開講しています。12/1 焚き火とクリスマスクラフト(70名)、1/19 お花炭と竹ご飯(44名)、2/16 100キロのみそづくり(31名)、3/3 水車のそばひき・そば打ち(23名)、3/16 食べられる野草を探そう(46名)を実施しました。



かまどで火を起こして竹ごはんづくり



子どもたちも参加して味噌作り



食べられる野草を探そう



素敵なクリスマスクラフトの出来上がりです



初めてのそばうち

事務局より これからも、つくばの里山や筑波山で楽しく有意義な活動を継続しますので、ご参加ご協力お願いします。会員の皆様におかれましては、年会費のご納入をよろしくお願いいたします。